

2022年6月23日
株式会社岩手銀行

「住田町有林 J-VER 紹介業務に関する契約」及び 「住田町内における脱炭素社会の実現に向けた基本合意書」の締結について

岩手銀行（頭取 ^{いわやま とおる} 岩山 徹）では、住田町（町長 ^{すみたちょう かんた けんいち} 神田 謙一）のオフセット・クレジット（※1）（住田町有林 J-VER）を活用した経済と環境の好循環を創出するカーボン・オフセット（※2）の取組みを後押しするため、住田町と「住田町有林 J-VER の紹介業務に関する契約」を締結しましたので、お知らせいたします。当行にとりましては、一関市（市長 ^{さとう よしひと} 佐藤 善仁）、岩手県（知事 ^{たつぞ たくや} 達増 拓也）に続き、県内自治体では3例目となる自治体のオフセット・クレジット販売促進に関する契約締結となり、住田町がオフセット・クレジットの販売促進に関して連携するのは、オフセット・クレジットの仲介事業を主に展開する企業以外では当行が初となります。

また、当行および G H G（温室効果ガス）排出量算定・可視化クラウドサービス「zeroboard」（以下、本サービスといいます。）を手掛ける株式会社ゼロボード（代表取締役 ^{とけいじ みちたか} 渡慶次 道隆）は、住田町と本サービスの利用を通じた「住田町内における脱炭素社会の実現に向けた基本合意書」を締結いたしましたので、お知らせいたします。

当行は、お客さまの S D G s への取組みをご支援いたしますとともに、地域社会の発展に貢献する取組みに努めてまいります。

- （※1）オフセット・クレジットとは、再生エネルギーの導入や森林管理などにより実現できた温室効果ガスの削減・吸収量を、定められた方法に従って定量化（数値化）し取引可能な形態にしたもので、国が「J-クレジット制度」により認証し、運営しています。オフセット・クレジットは、カーボン・オフセットや経団連カーボンニュートラル行動計画の目標達成などに活用することができます。
- （※2）カーボン・オフセットとは、地球温暖化対策の一つで、企業等が自ら排出する二酸化炭素などの温室効果ガスのうち削減困難な部分を、他で実現した温室効果ガス排出削減・吸収量（クレジット）の購入等により埋め合わせすることです。

記

1. 概要

- (1) 当行では、住田町と、2022年6月17日に「住田町有林 J-VER 紹介業務に関する契約」を締結しました。
- (2) 当行、株式会社ゼロボードおよび住田町の3者は、相互に連携して本サービスの利用を通じた地域の脱炭素への支援強化を図ることを目的として、2022年6月17日に「住田町内における脱炭素社会の実現に向けた基本合意書」を締結しました。

2. 脱炭素社会の実現に向けた3者の取組

(1) 住田町

森林整備を通じたオフセット・クレジット創出および販売によるカーボン・オフセットの支援

CO2 排出量測定・可視化サービス「zeroboard（ゼロボード）」を利用した GHG 排出量削減の取組み、及び町内に向けた普及啓発。

(2) 株式会社 ゼロボード

CO2 排出量測定・可視化サービス「zeroboard（ゼロボード）」の提供

(3) 株式会社 岩手銀行

住田町有林 J-VER 紹介

カーボンニュートラル実現に向けた各種商品・サービスの提案ならびに総合調整

3. 締結発表会の様子

開催日時	2022年6月17日（金） 14:00～
開催場所	住田町 町民ホール





IWATE BANK NEWS LETTER

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

法人戦略部 法人企画グループ 尾野
本業支援チーム 松井
019-623-1111 (代表)